

受付	
整理番号	-

営農計画書(新規就農者)

八重瀬町長 殿

住所 八重瀬町字〇〇〇
 氏名 八重瀬太郎 印
 生年月日 S 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 (〇〇 歳)
 TEL 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇

農業経営基盤強化促進法による権利設定を行い、効率的かつ安定的な農業経営を営む担い手になるため、新規に就農したいので、次のとおり営農計画書を提出します。

1 新規就農の目的(理由)について

- 例① 親が高齢になっており、農業に従事できないようになったことから、後継者として農業を行うことにした。今後、国が進めている「攻めの農業の展開」も勉強しながら地域の担い手になって行きたい。
- 例② 以前から親の手伝いなどで、農業に従事してきたが、過去の経験をとおして農業に魅力を感じ、新規就農を決意した。今後、国が進めている「攻めの農業の展開」も勉強しながら地域の担い手になって行きたい。

2 利用権の設定を受ける者が農地の取得後に行う事業計画について

(1)権利取得後の事業計画について

所在地番	地目		面積(m ²)	栽培予定品目
	台帳	現況		
八重瀬町字〇〇〇〇番地	畑	畑	2,000	オクラ・セロリ
八重瀬町字〇〇〇〇番地	畑	畑	1,000	とうがん・へちま

1,000㎡以上の営農面積であること

- (2)主な販売予定品目 (オクラ・セロリ・とうがん・へちま)
- (3)販売予定量 (オクラ/1t・へちま/1t・とうがん/2t)
- (4)出荷予定先 (JAおきなわ〇〇支店)
- (5)年間販売見込額 (3,000千円)

3 権利取得後の必要な農作業の常時従事者及び従事日数について

氏名	年齢	性別	続柄	現在の職業	年間農業従事予定日数
八重瀬太郎	30	男	本人	農業	250
八重瀬一郎	75	男	父	農業	150

150日以上の農業従事予定日

4 通作方法等について

(1)通作距離(片道)約 1 km

(2)所要時間(片道)約 5 分

(3)交通手段(自家用車)

(4)運転免許証(有)・無)

5 過去における農作業の従事状況について

耕作地の所在地	経営規模(m ²)	栽培品目	従事年数等

6 農機具の所有状況について

現在所有している農機具	数量	保管場所
耕運機	1台	自宅
草刈り機	1台	自宅

新規に購入(借用)する農機具	数量	購入先(借用先)
管理機	1台	JAOO

7 農業用施設(生産・集荷・保管施設等)の整備計画について

現在使用している農業用施設	規模	所在地
パイプハウス	200坪	八重瀬町字〇〇〇

新規に建設(借用)予定の農業用施設	規模	所在地
パイプハウス	300坪	八重瀬町字〇〇〇

8 資金計画について

※親からの引き継いでの就農のため、現時点においては、特に必要ない。
※〇〇農協・〇〇銀行・沖縄振興開発金融公庫から営農資金を借入れを予定。

9 農業研修を受けた証明書(別紙)又は農作業経験がない場合の技術取得の方法について

※農協の営農指導員と連携を取りながら、栽培技術や経営手法等、必要な技術を学んで行く。